

2025(令和7)年7月29日

各関係機関長 殿

松 山 大 学

人文学部長 市川 正彦

教 員 の 公 募 に つ い て(依頼)

謹 啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、松山大学人文学部英語英米文学科では、社会情勢の変化に対応し、より質の高い学生サービスを提供するため、2027年4月に学科改組を予定しております。それに伴い、下記の要領で専任教員を募集することといたしました。

つきましては、貴学もしくは貴研究科関係者にご周知いただきますようお願い申し上げます。

敬 具

記

1. 募集者の名称 学校法人松山大学
2. 就 業 場 所 愛媛県松山市文京町4番地2 その他関連する就業場所
3. 採用予定日 2027(令和9)年4月1日
学科改組については、2026年度に届出を行い、大学設置・学校法人審議会の審査に付される予定です。届出できなかった場合や同審議会の審査結果によって、学科改組が認可されなかった場合は、採用されませんことを御承知おきください。
4. 雇 用 形 態 専任かつ常勤の職員(定年制)
5. 任用資格 講師以上
6. 採用人員 1名
7. 業 務 内 容 教育・研究及びそれらに関連する業務
8. 専 攻 領 域 日本文学、言語表現論
9. 主要担当科目 地域文化論、地域文化実践、日本語表現、に関する科目
10. 担 当 時 間 1週当たり7.5時間(5コマ)
11. 応 募 資 格 2027(令和9)年4月1日時点で、次の条件を満たす者で、採用後は松山市内または近隣に居住することが可能である者
 - (1) 俳句を中心とする松山地域の文化について知識と経験をもち、地域と連携して文化的実践を行う意欲のある者
 - (2) 以下のいずれかに該当する者
 - ア 博士課程単位修得者
 - イ 修士課程修了者で1年の助教歴を有する者
 - ウ 大学の学部を卒業し、国際機関等で3年以上の勤務経験を有し、実務能力及び教育上の能力があると認められる者。
 - (3) 授業を含め、業務の遂行に必要な日本語能力を有する者
12. 待 遇 等
 - (1) 勤務形態 専門業務型裁量労働制(個別の同意に基づく)
1日あたり7.5時間働いたものとみなされます。
 - (2) 給 与 学歴、経験年数、業績等により決定する。
(例) 博士課程修了者(月額)(講師) 1年目 27歳 325,600円
(准教授) 1年目 29歳 360,900円
(教授) 1年目 36歳 444,000円

上記以外に賞与(年2回・2024年度実績5.75ヶ月)、扶養手当、住宅手当、通勤手当及び特別講義手当を本学規定により支給する。

- (3)退職金 退職金制度あり
- (4)研究費 松山大学教員研究費規程に基づき支給する。
教員研究費Ⅰ(定額部分)及び教員研究費Ⅱ(成果連動部分)、
発表旅費、各種研究助成あり
- (5)休日 土曜日・日曜日、国民の祝日、開学記念日、年末年始、
夏季一斉休暇
※ただし、本学の授業日程により勤務日とすることがある。
- (6)加入保険 年金・健康保険(私学事業団)、雇用保険、労災保険
- (7)定年 満65歳に達した日の属する年度末
- (8)受動喫煙防止措置の状況 敷地内全面禁煙

13. 提出書類

- (1)履歴書(所定の書式をダウンロードして使用すること)
- (2)研究業績一覧(所定の書式をダウンロードして使用すること)
※国際機関での勤務などの実務経験がある者は、職務経歴書を別途作成すること。A4サイズで書式は任意。
- (3)最終学校卒業・修了または修了見込み証明書、または学位記のコピー
- (4)主要業績3編以内(コピー可)
それぞれについて1,000字以内の要約を付すこと
※実務経験がある場合は学术论文に限らない。
※主要業績3編の中に、英語による業績がある方が望ましい。
※必要に応じて、その他の業績の提出を求めることがある。
- (5)地域文化論のシラバス(所定の書式をダウンロードして使用すること)
- (6)本学における教育への抱負(上記の科目に関して、学生の主体的な学びを引き出す工夫について、これまでの実績を含めて記載されたい。
A4サイズで書式は任意。)
※人物照会が可能な方の氏名、所属、および連絡先(電話番号、可能であればメールアドレス)(書式自由)がある方が望ましい。
※指導教授またはそれに相当する方の推薦書を添付しても良い。

14. 募集及び書類提出期限 2025(令和7)年8月4日(月)必着

15. 書類提出先 『『地域文化論』担当応募書類』と封筒に朱書し、レターパック等で下記へ郵送すること
〒790-8578
愛媛県松山市文京町4-2
松山大学 人文学部長 市川 正彦 宛
Tel (089)925-7111(代表)

16. 選考結果の通知 選考手続き終了次第(9月下旬予定)本人に直接通知する

17. その他 (1)提出された書類については選考のみに使用し、それ以外の目的には一切使用しない。
(2)業績に限らず、必要に応じて、追加の書類を出していただく場合がある。

- (3) 提出書類は原則として返却しない(ただし、業績の実物の返却を希望する場合には、住所・氏名を明記し、必要な送料を貼付けた返信用封筒を同封すること)。
- (4) 書類審査の上、ZOOM による面接を行う。

【問い合わせ先】

E-mail に限る。

担当：松山大学 教務部教務課 安永亜希子

(E-mail : mu-kyomu@matsuyama-u. jp)

以 上